

当推進センターは「暴力団のない安全で安心して暮らせる岩手県」の実現を目指し県民の皆さんと力を合わせて「暴力団追放運動」を強力に推進します。



暴^ウ追^ウい^ウわ^ウて

Vol. 84

令和5年7月発行



盛岡城跡公園 鶴ヶ池 (盛岡市)

主な内容

- 1 …… 就任のご挨拶
岩手県警察本部長 高水紀美彦
岩手県警察本部刑事部長 中屋敦修二
- 3 …… 最近の暴力団情勢等について
- 4 …… 指定暴力団分布図
- 5 …… 理事会・評議員会の開催
暴追センターの財務状況
- 6 …… 暴力団排除DVDの貸し出し
- 7 …… センターからのお知らせ

暴力団追放「三^{プラスワン}ない運動+1」

- ★ 暴力団を恐れない
- ★ 暴力団に金を出さない
- ★ 暴力団を利用しない
- プラスワン
+1 暴力団と交際しない

本部長 就任のご挨拶



岩手県警察本部長

高水 紀美彦

本年3月、岩手県警察本部長に着任いたしました高水です。

皆様方には、平素から暴力団排除活動をはじめ、警察業務の各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

岩手県警察の責任者として、人を育て、組織の力を結集し、最大限の力を発揮することによって県内の治安の維持、向上を図ってまいっている所存でありますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、全国の暴力団情勢を見ますと、暴力団勢力は年々減少の一途をたどっております。しかしながら、六代目山口組と神戸山口組の対立抗争が依然として継続していることに加え、六代目山口組と池田組との間にも抗争事件が発生し、昨年12月には、両団体が新たに特定抗争指定暴力団等として指定されており、今なお、予断を許さない情勢が続いています。

また、暴力団が市民生活に及ぼしている影響に目を向けますと、暴力団は、覚醒剤の密

売、繁華街における飲食店等からのみかじめ料の徴収、企業や事業者を対象とした恐喝・強要のほか、強盗、窃盗、各種公的給付金制度を悪用した詐欺事件等、時代の変化に応じた多種多様な資金獲得犯罪を行い、社会の脅威となっています。とりわけ、暴力団の有力な資金源の一つとなっている特殊詐欺につきましては、令和4年中の被害額は前年に比べ増加に転じており、被害は深刻です。

このような情勢を踏まえ、警察におきましては、市民生活の安全確保に向け、必要な警戒や取締りの徹底に加え、暴力団対策法の効果的な活用により、事件の発生防止を図るとともに、各団体の弱体化及び壊滅に向けた取組を推進しているところです。

暴力団を根絶するためには、社会全体で暴力団との対決姿勢を堅持し、県民一人ひとりが身近な場所から暴力団追放運動を展開し、運動の輪を広げていくことが、何よりも重要です。

岩手県警察といたしましては、岩手県暴力団追放推進センターと連携を図りながら、暴力団排除に取り組む皆様方を支援していく所存でございますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、皆様方のご健勝と今後ますますのご活躍を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

刑事部長 就任のご挨拶



岩手県警察本部刑事部長

中屋敷 修二

本年3月、岩手県警察本部刑事部長に就任いたしました中屋敷です。

皆様には、平素から暴力団排除活動をはじめ、警察活動の各般にわたり、格別のご理解とご支援をいただいておりますことに、心より御礼を申し上げます。

さて、岩手県内の暴力団勢力は、年々減少しており、特に岩手県暴力団排除条例が施行された平成23年以降は、加速度的な減少が続いています。令和4年末時点での勢力数は約90名と過去最少となりました。これは、事業者や県民の皆様のご協力をいただき、社会全体で暴力団排除に取り組んでいただいた成果が現れたものだと思っております。

一方で、組織犯罪の被害状況については、憂慮すべき状況も見られます。昨年中、県内における特殊詐欺被害は増加に転じ、被害額は1億円を超えました。犯行手口もより巧妙化、悪質化しており、被害者は、50代から60代の現役世代にまで拡大しています。また、本年3月には、県警察と税関との合同捜

査により、大規模な覚醒剤密輸事件を検挙しておりますが、本県が舞台となった事件としては、一昨年に次ぐ規模であり、末端価格にして数億円相当の覚醒剤を押収しております。残念ながら、県内においても、こういった組織犯罪の脅威が県民生活の近くに存在しています。

長らく続いてきた新型コロナウイルス対策の行動制限の緩和に加え、観光地として世界から注目を集めていることもあり、本県は活気を取り戻しつつあるように感じます。県警察では、県民の皆様の安全・安心の基盤を確保し、本県を訪れる多くの方々によりよい岩手県を実感していただけるよう、あらゆる法令を駆使して、暴力団犯罪を徹底的に取締るとともに、幅広い暴力団排除活動を展開することとしております。

とはいえ、暴力団の壊滅は、警察だけで成し遂げられるものではありません。警察、暴力団追放推進センター、地域と職域の方々的一致団結し、社会全体での取組を継続する必要があります。とりわけ、岩手県暴力団追放推進センターにおかれましては、暴力団排除活動の牽引役として、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の一層のご活躍とご健勝をご祈念して、私の挨拶とさせていただきます。

最近の暴力団情勢等について

岩手県警察本部刑事部組織犯罪対策課

■ 全国の暴力団情勢

全国の暴力団勢力は、令和4年末現在で約2万2,400人と、前年に比べ約1,700人減少しており暴力団対策法施行後の最少人数を更新しました。

六代目山口組、神戸山口組、絆會、池田組、住吉会及び稲川会の主要6団体で全暴力団勢力の7割以上を占めており、主要団体による寡占化の傾向は変わりませんが、最大勢力である山口組が分裂したことに伴い、流動的な情勢が続いています。

平成27年8月以降、六代目山口組、神戸山口組、絆會、池田組の4団体に分裂した山口組は、現在も各団体間で対立状態を続けており、令和4年中も対立抗争に起因すると見られる事件が発生し、依然として市民生活の大きな脅威となっています。

警察では、取締りや暴力団対策法の効果的な活用に加え、資金源対策の強化により暴力団組織の弱体化を図り、対立抗争の発生を防ぐとともに、暴力団排除の取組みを一層推進しているところです。

■ 県内の暴力団情勢

県内では、令和4年末現在で、9団体、約90人の暴力団勢力を把握しており、全国と同様に減少傾向が続いております。

しかしながら、県内においても六代目山口組、神戸山口組双方の傘下組織があることから、対立抗争が波及する可能性があり、情報収集や警戒の強化を継続しています。

■ 特殊詐欺と暴力団対策

令和4年中、全国の特種詐欺の被害総額は、約361億円（前年比約79億円増）でした。一日当たり、約1億円の被害が出ている計算になります。莫大な不法収益が犯罪団体の手に渡っています。

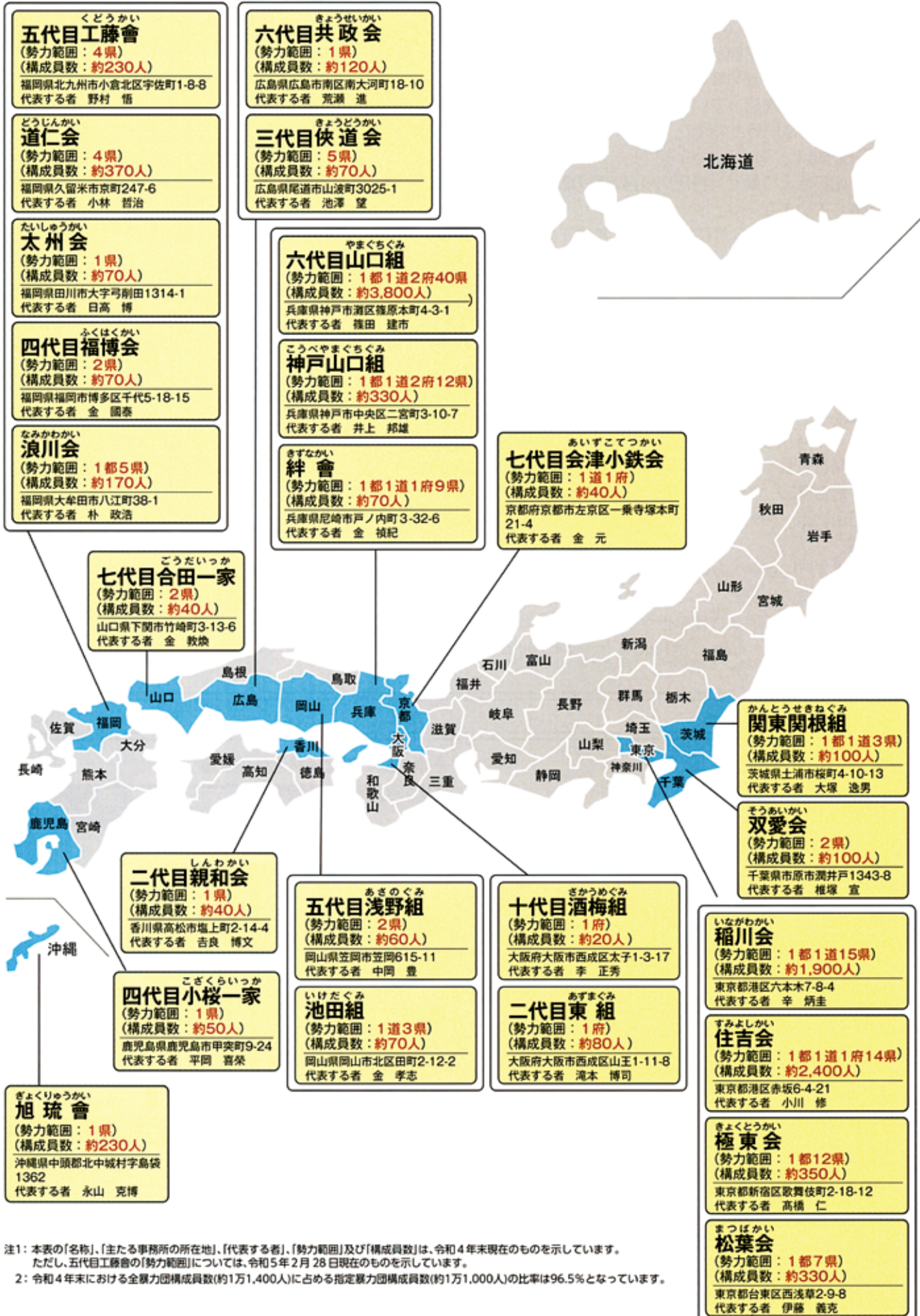
昨年、特種詐欺の被疑者として検挙した者の内、暴力団構成員等は全体の15%強でした。暴力団員等は、出し子・受け子への指示役やリクルーター等、中枢の役割を担う割合が高く、依然として、暴力団員等が主導的な立場で特種詐欺に深く関与している実態が窺われ、被害金を吸い上げ、組織の資金源としていることが強く推認されます。

現在、さまざまな対策によって、特種詐欺被害の未然防止を図っていますが、自らが被害者にならない、身近な人が被害に遭わないよう注意することは、犯罪グループの背後にいる暴力団に資金を与えないことにもつながります。被害防止は暴力団対策の一環にもなるのです。



指定暴力団分布図 (25団体)

令和4年末現在



注1: 本表の「名称」、「主たる事務所所在地」、「代表する者」、「勢力量」及び「構成員数」は、令和4年末現在のものを示しています。ただし、五代目工藤會の「勢力量」については、令和5年2月28日現在のものを示しています。

注2: 令和4年末における全暴力団構成員数(約1万1,400人)に占める指定暴力団構成員数(約1万1,000人)の比率は96.5%となっています。

理事会・評議員会の開催

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行となつてから開催された令和5年度第1回通常理事会を令和5年5月23日、令和5年度定時評議員会を6月13日に開催し「令和4年度事業報告及び職務執行状況並びに決算承認の件等」について審議の上、議決承認されました。



第1回通常理事会



定時評議員会

暴追センターの財務状況

(令和5年3月31日現在)

I 正味財産増減計算書

(単位：円)

区 分	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
1 一般正味財産増減の部			
基本財産運用益	12,036,008	15,462,469	17,939,000
受取賛助金・寄附金	6,601,000	6,811,000	6,645,000
責任者講習業務受託料	2,414,597	2,371,705	2,385,000
その他収入	401,285	396,381	394,100
経常収益計	21,452,890	25,041,555	27,363,100
事業費	15,336,216	18,682,220	24,031,200
管理費	6,420,126	7,738,984	9,540,500
経常費用計	21,756,342	26,421,204	33,571,700
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 303,452	△ 1,379,649	△ 6,208,600
当期経常増減額	△ 1,931,552	△ 1,225,443	△ 6,208,600
経常外収益	0	51,695,700	0
経常外費用	0	2	0
当期経常外増減	0	51,695,698	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,931,552	50,470,255	△ 6,208,600
当期一般正味財産期末残高	47,254,924	97,725,179	41,046,324
2 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 19,319,700	△ 93,459,027	0
当期指定正味財産期末残高	689,549,100	596,090,073	689,549,100
3 正味財産期末残高	736,804,024	693,815,252	730,595,424

II 貸借対照表

(単位：円)

科 目	令和4年度末
1 資産の部	
(1) 流動資産	17,253,461
(2) 固定資産	679,985,487
基本財産	629,950,869
特定資産	49,062,816
その他の固定資産	971,802
資産の合計	697,238,948
2 負債の部	
(1) 流動負債	1,632,696
(2) 固定負債	1,791,000
負債の合計	3,423,696
3 正味財産の部	
(1) 指定正味財産	596,090,073
(2) 一般正味財産	97,725,179
正味財産の合計	693,815,252
負債及び正味財産合計	697,238,948

III 令和5年度主な事業と事業費 (単位：千円)

事業名	事業費
1 被害者支援事業費	5,953.1
2 予防活動支援事業費	6,186.8
3 少年・離脱者支援事業費	3,222.0
4 広報啓発支援事業費	8,669.3

この街から暴力団をなくそう！ いわて、暴力団排除「て(手)形」



不当要求に応じない!!

「ここで商売するなら場所代をとる」
「挨拶料を払いなさい」

こんな話に乗ってはいけません!



誘われたら断ろう!!

「あの人からお金を受け取ってきて」
「儲かる話があるよ」

SNS等で学生や若者に話をもちかけて来ます



特殊詐欺から身を守る!!

- ・お金が戻ると嘘をつく還付金詐欺
- ・子供を名乗って金銭を要求するオレオレ詐欺
- ・コンサートチケットの売買
- ・結婚詐欺
- ・オークション詐欺も急増



半グレ(準暴力団)組織

元暴走族等を中心とする勢力で、特殊詐欺や強盗等、暴力団顔負けの事件を起こしています。



息子!!

ちょっと待って!



最寄りの警察署、緊急の場合は110番!!

被害や不安になったらすぐ相談。
岩手県暴力団追放推進センター
ヤクサゼロ
☎019-624-8930 (平日)

暴力団排除DVDの貸し出し

当センターでは、会社・企業等での会議や研修会、地域・職域等の集会にご利用いただける暴力団排除の対応DVDを無料で貸し出してあります。

また、これ以外のDVDもありますので、利用ご希望の方は、当センターまでご連絡・ご相談ください。

申込み・相談電話 **019-624-8930** 受付時間は、平日の午前10時から午後4時まで

不当要求の見極めとポイント

不当要求の見極めポイントと実践的対応テクニック



時代と共に変化する不当要求の手口、それらに対する有効な手段は何か、弁護士が実践的なテクニックを解説します。

- 苦情・不当要求の見極めポイント【24分】
- 不当要求を見極めるための事実確認のポイント【16分】

暴力団がやってきた!



■ 一般企業と偽った暴力団事務所の開設、建築現場への下請け参加・外国人入足の斡旋、みかじめ料・用心棒料の要求という3つの不当要求事案を暴力団からの視点で描き、暴力団の資金獲得活動の実態や暴力団がどのように入り込んでくるか分かりやすく説明。

■ そして企業や個人が一致団結して暴力団と関係遮断に立ち上がり、やがて総力を結集した取り組みの様子を描いたもの。【36分】

暴排のシナリオ

暴排のシナリオ



昨今の暴力団は、その姿を隠し、人知れず企業や個人に接近してきます。

すべての人々が、知識すなわち、暴排のシナリオを身に付ける必要があるのです。

- 第1話【23分】 機関誌・書籍・名簿等購読要求
- 第2話【22分】 寄付金・賛助金・会費等を要求
- 第3話【22分】 因縁をつけ金品や物品の購入を要求
- 第4話【26分】 工事の下請け参入等の要求

不当要求・クレームへの初期対応



初期対応に焦点を当て、不当要求側へのNGワードと“必殺ワード”を紹介、弁護士が解説します。

- 電話による不当要求への対応【17分】
- インターネットによる不当要求への対応【9分】
- 直接面談による不当要求への対応【16分】

暴力団排除《入札妨害・就労支援》

暴力団排除 入札妨害・就労支援



■ 入札妨害【23分】
暴対法の禁止行為「人に対し、売買等の契約の入札に一定の価格その他の条件で申込等を要求する行為」をドラマを通じて解説し、当該暴力団員の離脱支援へと展開……

■ 就労支援【17分】
アルバイトの勤勉な青年は暴力団員だった。会社に牙をむくも、妻と幼子を思い葛藤する姿に、社長は奔走する。

センターからのお知らせ

入場無料

県民大会の開催

令和5年度の岩手県暴力団追放県民大会は 暴力追放釜石地区会議と共催で開催

日時

10月4日(水)午後1時30分～

場所

釜石市民ホール TETTO

〒026-0024

岩手県釜石市大町1-1-9



多くの方の入会をおまちしています。

賛助会員を募集しています。



**暴力団追放
賛助会員之証**
(公財)岩手県暴力団追放推進センター

暴追センターでは、個人・企業・団体など県民総ぐるみの暴力団追放運動を展開するため、暴追センターの行う各種事業に、ご賛同・ご支援をいただきたく賛助会員を募集しております。多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

■入会の手続き

「入会申込書」をお送りします。詳しくは、暴追センターまでお電話下さい。

■年会費(口数は自由です)

●個人…一口5,000円 ●団体等…一口20,000円

※暴追センターは「公益財団法人」として認定されておりますので、税法上の優遇措置を受けることができます。

特典 「賛助会員之証」の交付、機関紙、各種暴排資料等を送付

暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団を利用しない、^{プラスワン}+1 暴力団と交際しない

**暴力団のことで
お困りの方は気軽に
まずはご相談を
(相談無料・秘密厳守)**

公益財団法人 岩手県暴力団追放推進センター

(公安委員会指定 岩手県暴力追放運動推進センター)

〒020-0022 盛岡市大通1丁目2番1号 岩手県産業会館

TEL **019-624-8930**

FAX **019-656-0886**

暴追センターへのご意見・ご要望がありましたらお寄せ下さい。